

# 平成30年度 志教育全体計画

宮城県仙台第三高等学校

校 訓
心身の健康, 真・善・美の追求, 愛と知の稔り

本校の教育目標
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健全な心身の育成に留意し明朗にして和に富む生活を確立する。</li> <li>2. 常に原点に立ち、事象を探究する態度を涵養する。</li> <li>3. 自主自律の精神を培い、創造への意欲を昂揚する。</li> </ol>

生徒の実態, 教師の願い
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現役国立大学への進学を目指す。</li> <li>・部活動と学習の両立を目指す。</li> </ul>

保護者や地域の願い
<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の社会を担う人材の育成。</li> <li>・進学校として進路目標の達成。</li> </ul>

「志教育」の目標
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 将来を切り拓く力をはぐくむ。</li> <li>2. 適切な進路希望の育成と達成。</li> <li>3. 学校生活を自律的に過ごす。</li> </ol>

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ HR活動や部活動を通して、多角的に自己をみつめる。</li> <li>○ 集団の中で、良い人間関係を築き、集団を向上させる力を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 知的探究心に基づき、自ら学ぶ姿勢を養う。</li> <li>○ 将来像を明確にし、計画的に努力する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 集団中で、自分の果たすべき役割を認識する。</li> <li>○ 地域社会とのつながりを通して、広い視野を持つ。</li> </ul>

各教育活動における取組の観点	
各教科	主体的な学習態度を育成する。また、各教科において、進路希望の達成に必要な学力の定着を図る。また、SSH学校設定科目においては、将来科学を研究する上で必要となる基礎教養や発信力などを養う。
道徳	社会人としての倫理観や高い規範意識を持つ生徒の育成を目指す。
学習の総合的な時間	真知プログラム(探究活動)を通して知の技法を学び、進路講演会、志望理由書の作成やオープンキャンパスへの参加等を通して自らを理解し、将来の進路について考える。
特別活動	生徒会の一員として、各種活動へ積極的に参加し、周りと協力しながら、自分の責任を果たすとともに、自己を生かす能力を養う。
その他	日々の清掃を通して、公共心を育み環境の美化に努めることができるようにする。また、理数科においてはSSH事業を活用し、未来を担う科系技術系人材を育てることを目指す。

各学年の取組内容	
1年	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 新入生オリエンテーション</li> <li>② 進路講演会</li> <li>③ 年3回の担任面談</li> <li>④ 大学オープンキャンパスへの参加</li> <li>⑤ 真知プログラム(探究活動)</li> <li>⑥ 校外研修</li> <li>⑦ 社会人出前講座</li> <li>⑧ SSH講演会</li> </ol>
2年	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 進路講演会</li> <li>② 真知プログラム(探究活動)</li> <li>③ 大学オープンキャンパスへの参加</li> <li>④ 年3回の担任面談</li> <li>⑤ 修学旅行(台湾・東京地区研修)</li> <li>⑥ 社会人出前講座</li> <li>⑦ SSH講演会</li> </ol>
3年	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 志望理由書作成</li> <li>② 小論文指導</li> <li>③ 進路講演会</li> <li>④ 年4回の担任面談</li> <li>⑤ 大学オープンキャンパスへの参加</li> <li>⑥ 探究活動</li> </ol>

家庭との連携
PTA活動や学校評価、学校公開などの機会を通じて情報交換を図り、学校と家庭が協力して生徒の活動をサポートする。

地域・企業との協働
生徒のボランティア活動等を通じ、地域社会の一員としての自覚を促す。また、文化祭や学校公開を、学校をよく知ってもらおう機会とする。